



何かに情熱を注いでいる方を紹介します

私と消防団

愛南町消防団 一本松方面隊本部
副団長 兼 方面隊長

きよと
山本 清人さん



愛媛
CATV
動画



▲スペイン製の排気量250cc
トライアルバイク。70kg程度
の軽量ボディで、意のままに
道なき道を突き進む

▼愛南町総合防災訓練では、孤立集落での情報収集を想定しバイク隊によるパトロールを実施



”現場の最前線にいち早く向かい、生命を守るため”

地域を守る消防団員として勤続30年を迎えた山本^{きよと}清人さん。この度、その功績が称えられ令和5年1月に愛媛県消防協会長表彰(功績章)を受けました。山本さんは、令和2年に結成された消防団バイク隊の隊員としても活動しており、悪路や急斜面でも相棒のトライアルバイクで華麗に駆け抜けます。

消防団バイク隊を志したきっかけについて山本さんは、「いつか南海トラフ巨大地震が発生したとき自分に何ができるのかと考え、機動性の高いバイクなら役に立てるんじゃないかと思った」と話します。有事の際にはいち早く現場に向かい、状況確認や被災者の捜索を行うべく、結成当初から他の隊員たちと一緒に悪路走行や障害物の乗り越えなど、採石場の跡地で練習を重ねて技術の向上に励みました。

また、”一本松以外の土地勘が曖昧ではいけない”という危機感も生まれ、町内の地名や避難場所、道路状況も把握する訓練を行うなど、あらゆる事態を想定しながら災害への備えを進めています。

昨年11月に行われた愛南町総合防災訓練を経て山本さんは、「災害が発生すると一本松から内海までたどり着くことは困難かもしれない。でも、被災した現場に向けて可能な限り前進することが重要だと感じた」と訓練での気づきを話します。消防団員として活動してきた30年を振り返ると進退について考えることもあるそうですが、「地域の方々の生命・財産を守るという強い使命感を持って尽力していきたい」と力強く述べました。

編集後記

はなきファーム善家ご夫妻と園児たちの撮影後、再度城辺保育所へ。元気よく雪だるまのもとへ駆け寄りきりん組さんたちから「ジュースめっちゃおいしかったよ！持ってきてくれてありがとう」と満面の笑みとお礼の言葉をいただきました。うれしさ半面戸惑う私。私はただジュースを運んだだけのカメラマン。みんなの気持ちはかならず善家さんに届けておくからね！ ○

「高性能林業機械」、重機が大好きな私にとって胸が高鳴る単語です。実際に現場で見させていただいた重機はどれも力強さの中に繊細さがあり、ずっと見ていたいくらいでした。なんせ自分の身体のように重機を操る作業員の方たちがかっこよくて。今回の特集を見て「林業ってかっこいいな！」ってたくさんの人に感じてもらえるとうれしいです。 M

愛南町の世帯数と人口
令和5年2月1日現在

世帯数	9,998世帯 (-19世帯)
人口	19,520人 (-55人)
男	9,264人 (-29人)
女	10,256人 (-26人)
愛南町の高齢化率	45.9%
※ () 内は前月比	
10年前 同月の人口	24,464人

編集・発行

愛南町役場 総務課 〒798-4196 愛媛県南宇和郡愛南町城辺甲 2420 番地 電話：(0895)72-1211 FAX：(0895)72-1214

<https://www.town.ainan.ehime.jp/>